

小さな勇気

きっと
だれかの
大きな支え
犯罪被害者週間

あなたや家族、友人が犯罪被害で困っていませんか？

三重県警察では、犯罪被害者等が受けた被害を早期に回復、軽減し、生活を再建していくためにさまざまな機関と連携して支援を行っています。一人で悩まずに、まずは相談してください。

犯罪被害者週間

11/25水 ▶▶ 12/1火

犯罪被害者支援の相談窓口

- みえ犯罪被害者総合支援センター
TEL 059-221-7830 (平日 10:00 ~ 16:00)
- みえ性暴力被害者支援センター「よりこ」
TEL #8891 (平日 10:00 ~ 16:00)
- 性犯罪被害相談電話全国共通番号
TEL #8103 (24時間対応)

WANTED

指名手配被疑者の検挙に向けて

重要指名手配

300万円	重要指名手配	300万円	重要指名手配
0000	0000	0000	0000
70歳 150cm H12 撮影	40歳 180cm H16 撮影	50歳 160cm H20 撮影	40歳 170cm H24 撮影
TEL 四日市西警察署 059-391-0110	TEL 四日市西警察署 059-391-0110	TEL 四日市西警察署 059-391-0110	TEL 四日市西警察署 059-391-0110

600万円

わずかなことでも警察に通報してください

警察では11月中、重大な犯罪の被疑者の早期発見に向け、全国で追跡捜査を行います。この捜査活動には、皆様のご協力がぜひとも必要です。

警視庁ウェブサイト 指名手配



表彰式の様子。前列左から：孤野ライオンズクラブ会長 伊藤夕葵【千種小6年】、四日市西地区交通安全協会会長 鈴木奏音【八風中1年】、孤野町教育長 永井竜樹【菰野小5年】、孤野町議会議員 田中結子【菰野中1年】、孤野町長 藤波華菜【竹永小5年】、四日市西警察署長 位田蒼【朝上小5年】、孤野町小中学校長会長 羽川慈祐【鵜川原小5年】。※都合により表彰式欠席 ※敬称略

菰野町を安全なまちに
交通安全作文
コンクール

交通安全を題材にした作文コンクールの表彰式が、9月30日に役場本庁で行われ、菰野町長賞に選ばれた藤波華菜さんが入賞者を代表して作品を発表しました。このコンクールは、夏休みを利用して町内の小中学生を対象に募集したもので、696人から作品が寄せられました。

交通安全を題材にした作文コンクールの表彰式が、9月30日に役場本庁で行われ、菰野町長賞に選ばれた藤波華菜さんが入賞者を代表して作品を発表しました。このコンクールは、夏休みを利用して町内の小中学生を対象に募集したもので、696人から作品が寄せられました。

交通安全を題材にした作文コンクールの表彰式が、9月30日に役場本庁で行われ、菰野町長賞に選ばれた藤波華菜さんが入賞者を代表して作品を発表しました。このコンクールは、夏休みを利用して町内の小中学生を対象に募集したもので、696人から作品が寄せられました。

たくさんの人の支え

竹永小学校 5年 藤波 華菜

4月に私の弟が入学し、副班長の私と一緒に登校しています。ルールを理解していなかった弟は一番前の班長を抜かしたりお喋りして私の注意を聞いてくれず困っていました。母に相談したら母は、「何で班長と副班長が前と後ろにいるのかわかる？」と、弟に聞きました。そして、「登校班のみんなを事故がないよう安全に登校するため前と後ろにいるんだよ。車が来たらずくに気付いて声をかけたりする大事な役割だから、お喋りしてたら聞こえないし、みんなが危険な目にあうんだよ。」と、言いました。

家から学校が近いので、私は気付かなかったけれど、入学してから今まで班長副班長の上級生がいろんなことに気をつけてくれていたり、近所の人がセーフティボランティアとして見守りや声かけをしてくださっているのでも安全に登校できていたんだなあと思いました。私は事故をあまり見かけたことがないし、事故にあいそうになつたこともありません。それは私がつけていたからだけではなくいろいろな人がいるから安全だったのではないかと思いました。この前、家の前の道路を工事していて、終わると道路が新しくなっていました。

町のお祭りに行った時、パトカーや白バイが展示してあって、おまわりさんが仕事を教えてくれました。

一昨年の夏休み、高速道路点検隊というイベントに参加しました。雪がたくさん降った時、道路が凍って危険なため雪をどける除雪車や高速道路のバトロールや事故が起こった時に駆けつけるパトカーにも乗せてもらいました。

高所作業車にも乗せてもらいました。この車は人が何人も乗れる大きなカゴをはしごで高いところまで上げることができます。そして高速道路をトンチンカチで叩いて道路を点検しました。下にいた人がとても小さく見えて少し怖かったです。たくさん高速道路があるのに、手作業でトンチンカチの音を聞いて点検してとても大変な仕事だなぁと思いました。

イベントに参加して、みんなの交通安全を守るためにはいろんな仕事の人がいる、交通安全の大切さをたくさん教えてくれました。また、私の知らないところでも毎日いろんな人がみんなが安全に暮らせるように支えてくれていたことに気付きました。安全な生活が当たり前のことではなく、何も起こらないことは、たくさんの人のおかげということに感謝して、私も副班長として、これからもみんなが安全に登校できるように声をしていきたいと思いました。

秋になり、少し世の中が落ち着きを取り戻してきました。国立感染症研究所の報告によると、新型コロナウイルス感染症以外の患者もかなり減少しています。これも皆さんのご協力のおかげ。本当にありがとうございます。

これから冬に向かうにつれ、感染者数のさらなる増加も考えられます。もし、この冬を越して感染症へのおそれを克服したならば感染症の収束へ向けた大きな一歩になります。今一度、感染対策への協力をお願いいたします。

さて、菰野町では町民の皆さんにも地元を観光していただきたいという思いから、このおうえんチケット事業を開始します。この事業は、小学校6年生までのお子様および65歳以上の方を対象に1人当たり2000円分のチケット

Theme 20 みんなで菰野を応援

町長のひとり語

The Story of our Mayor



をお配りするということです。チケットは、町内の飲食店や観光施設で利用可能で、この利用を通じて、新型コロナウイルスの影響を受けた事業者のみなさんを応援していただくことができます。できれば、皆さんも菰野町が負担する2000円と併せてご負担をいただきたいと考えます。菰野町と町民が互いに楽しみながら助け合いの輪を広げたいと考えています。

加えて、ご家族などで町内の観光をしていただくことで、菰野の魅力を確認できるのではないのでしょうか。

この事業のほか、一般の事業者の皆さまで、これまで持続化給付金などの経済的支援が受けられなかった方への支援金の給付事業も併せて実施します。詳しくは町役場までお問い合わせください。

入賞者の皆さん
おめでとうございます

受賞作品を朗読する藤波さん ▶

